

星ヶ丘小 学校だより

令和4年度 学校教育に関するアンケートまとめ

「令和4年度 学校教育に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました。
各項目の平均点を出しました。

※ 昨年度と比べて上がった項目は△、変わらなかった項目は矢印、下がった項目は▼で表示しています)

※ 4点満点で表示しております。

	項 目	保護者点数	児童点数	教職員点数
1	学校のマナーを守っている。	△3.7	△3.61	△3.15
2	漢字・計算の学習を頑張っている。	△3.72	▼3.64	△3.25
3	タブレットで、「できた」「分った」と感じる ことができている。	△3.36	→3.68	△3.38
4	「あしへそはい」を心がけて生活している。	△3.57	▼3.48	△3.05
5	学級で工夫してがんばっている。	△3.54	△3.6	▼3.1
6	友達に親切に（やさしく）している。	△3.44	△3.76	△3.2
7	学校のきまりを守っている。	△3.6	▼3.61	△3.2
8	運動に親しんだり、元気に過ごしたりしている。	△3.61	△3.72	△3.5
9	健康や安全に気を付けて生活している。	△3.68	▼3.81	△3.55
10	学校に行くのは、楽しくなっている。	△3.63	△3.54	▼3.4
11	学校は、教育方針や教育活動を伝え、保護者と 連携するよう努めている。	△3.7		△3.6
12	学校は、学校や地域に愛着を高めるよう努めて いる。	△3.65		△3.44
13	学校は、子どもが楽しんで通うことができる学 校づくりに努めている。	△3.74		△3.55

保護者および児童の点数のほとんどが、昨年度より上昇していることから、コロナ禍の中、工夫や努力を重ねながらの一年でしたが、概ねよい評価が得られたと考えています。しかし、アンケートの結果をしてみると、②④⑦⑨のように結果としては高いものの児童の結果に減少の項目があります。児童の頑張りをきちんと認め、自己肯定感を高めていけるよう指導してまいります。

また、多くの児童が「よくあてはまる」と感じていても、保護者と児童の結果に開きが見られる項目もありました。保護者の方に児童の頑張りがより伝わるように努めるとともに、今後ともよりよい学校づくりに努力していきたいと考えています。

また、今回のアンケートでは、次のようなご意見・ご要望をいただきました。裏面に保護者の方々からいただいたご意見に対する返答も交えながら、学校の方針を記載します。改善が必要な点については、今年度から早速取り組んでいきます。

☆ タブレットに関わるご意見・ご感想を多くいただきました

※ 今年度、学校努力点として「みんなで学び合おう！～協働学習におけるタブレットの効果的な活用を探って～」として授業を行ってまいりました。来年度も、各学年の実態に応じてタブレットを活用し、友達と協働することで、「できる」「楽しい」と実感できる授業づくりを行っていきます。

- 学級では、子どもが興味・関心をもって楽しく勉強や活動できるよう、タブレットを使ったり、工夫して授業をしたりして関わってくださっています。子どもから授業で習ったことやその日に合った活動について楽しそうに話し、取り組んでいる様子から、ありがたく感じています。
- タブレットの導入により、先生方も従来とは違う新しい授業を行わなければならず、ご苦労もあるかと思えます。しかし、子どもはタブレットが楽しく、親しみもあるので、勉強が以前より楽しく感じる要素となっていると思えます。
- タブレットを日常的に道具として様々な教科で自然に使っている様子が、授業参観などから伝わりました。また、学校の係活動を自主的に自分たちで決めて、生き生きと楽しんでいる様子がかげえ、一人一人の個性を生かした主体的な教育に取り組んでいると思えます。コロナ禍ではありますが、以前より校外学習も多くなりうれしく思います。
- 欠席連絡がきずなネットでできるようになったことは助かっています。その他、YouTubeでの作品展の配信など、コロナ禍において色々と提案くださり、ありがとうございました。

★ 来年度に向けての要望等

● 挨拶をしても、防犯意識なのかマスクのせいなのか、返事ができていない子どもが多数います。

→ 挨拶については、あいあいあいさつ運動の際にグランパス君を呼んで挨拶を呼び掛けたり、のぼりや横断幕を使用したりしてあいさつ運動を行ってきました。大きな声での挨拶はできませんでしたが、会釈等を含め、挨拶をする習慣を身に付けることができるよう、引き続き指導していきます。

● 個々の設問に関して判断材料が少なすぎるため、「どちらともいえない」「分らない」という選択肢を追加してほしい。

→ 様々な制約がある中での学校生活となり、以前のような学校行事を行うことができず、ご不便をお掛けしております。行事だけでなく、様々な場面で学校に来校いただいたり、学校だより・学年だより、HPなどを有効に活用したりしながら、「分らない」ということがないように発信をしていきたいと考えています。

来年度は、学校開放も計画をしております。子どもたちの学習面、生活面でも様子を見ていただければ幸いです。また、様々な行事ごとにご家庭で話をする時間を設けていただきたいと思います。学校と家庭と地域がうまく連携をしながら本校教育活動が行えるとありがたいです。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

☆ その他、「道徳の授業で学んだことを思い出して、学校だけでなく家庭内でも話し合っていきたい」という感想や、「個別最適な学びや協働的な学びに取り組んでほしい」といった声もいただきました。

今後も、児童、保護者、地域の方々に信頼される学校を目指し、職員一同力を尽くしていきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。